

第60回菊花展が開催され、表彰式が行われました

10月27日、11月8日に播磨町菊花展が開催されました。今年の夏は猛暑日が続き、出展者は菊の育成に苦労しましたが、美しく立派な菊を育てていました。第60回播磨町菊花展表彰式の入賞者は次のとおりです。(敬称略)



▲町長から表彰状が渡されました



▲大輪の菊

賞 西口龍彌／播磨町商工会長賞 松岡香／(公財)兵庫県園芸・公園協会理事長賞 土井勝代子、永井誠／兵庫県立フラワーセンター園長賞 春名政吉、松岡香／播磨町菊花会長賞 春名寿美代、香西美知子／奨励賞 西口龍彌／大きく咲いたで賞 播磨なでしこサークル

協働推進課生涯学習係

079-435-0565

役場で広報の仕事を経験。播磨中学校の2年生が取材して記事を執筆をしました

トライやる・ウィーク 役場編

こんにちは、私たちはトライやる・ウィークで播磨町役場に来ました。事前の訪問で、役場の仕事を知る好奇心と私たちにできるのだろうかという緊張でドキドキしていました。でも、役場の方々は私たちに優しく接してくれて安心してできました。町内案内や議会の見学、受付の手伝いなどたくさん体験や仕事をさせていただきました。どれも大変だったけど、やりがいもあって勉強になりました。今回私たちは、実際に企画課で広報取材を経験して記事を書きました。盛りだくさんの内容が詰まっているので、ぜひ最後までご覧ください。

●兵庫県立水産技術センターに行きました

私たちは、兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター(明石市二見町)でトライやる・ウィークの活動をしている南中学校の方々にお話を伺いました。水産技術センターでの活動は、魚を捌いたり、餌を与えたり、水槽をきれいにした



●都市計画課の芦澤千春さんにお話を伺いました

芦澤さんは役場職員になって15年目です。これまで、住民課(住民グループ)や総務課(総務グループ)、宮城県の山元町(災害復興支援のため1年間派遣)に行くなどのお仕事をしてきたそうです。今の都市計画課は、より良いまちをつくるためのルールや計画を作り、運用す

り、掃除をしたりしていました。小学生が校外学習で訪れた時に、クイズを出して、魚のことを知ってもらおうお手伝いもしていました。この活動を選んだ理由としては、「魚が好きでもっと知りたい」、「作業は大変だけれども楽しい時もある」などの思いがありました。この一週間頑張ってほしいなと思いました。

熟練した技術と後進の育成

令和6年度播磨町技能職者表彰

11月18日、表彰式が町長室で行われました。4人の方が表彰されました。

黒石崇文さん(北本荘) 建設業



小規模な建設業者でも、施設等の改修工事を外注に依存せず一括請負し作業効率・生産性を向上させました。工期短縮とコスト削減により、取引先や顧客から高い信用を得て、他社との差別化を図られました。地域活動にも熱心で、創業予定者の後押し、地元愛溢れた地域本業の技術伝承や後継者育成にも注力されています。

奥泉清美さん(南野添) 美容



美容室を開業して20年以上経過され、美容環境衛生同業組合 加古川支部理事 役員として活躍し、美容師で集まり、講習のお手伝いもされています。パーマ、ストレート、ヘッドマッサージに熱心で、お客様からも好評です。訪問美容の実施主体として寄与され、地域福祉にも貢献されており、利用者の方と信頼関係を築かれています。

るところですが、その中で芦澤さんは土山駅北地区の再整備などを担当しているそうです。芦澤さんは、「誰もが住みたいと思える場所」を目標に、住民の方々と話し合いをしながら計画を立てていきたいと話しておられました。



編集後記

●初めてのことばかりで分からないことも多かったけど、この経験を活かして将来について考えたいです。(佐久間美優) ●私は、トライやる・ウィークで、役場にきてよかったと思いました。色々体験できずごく楽しかったです。(高田瑞姫) ●今回役場にきて、様々な経験をさせていただきました。この経験を活かして、将来役場で働きたいなと思いました。(澤井愛美香)



栗本豊さん(西野添) 建設板金



屋根、壁、雨樋等のリフォームに関して「アイデア・研究・実行」の積み重ねで、お客様の立場に立って日々の業務に励んでおられます。1級建築板金技能士、職長・安全衛生責任者等、数多の資格取得にも熱心に取り組み、取得された資格やこれまでのあらゆる現場で培ったノウハウを活用しお客様に喜ばれております。

鬼村達行さん(北本荘) 建築大工



日本建築に携わってきた経験を活かし、「入母屋」がある住居をご自身が大黒柱からすべて新築で建てるなど、伝統工法を手がけておられました。地域に根差し、高断熱、気密性に優れた家造りは施主からの評判も良く、無垢材を使ったフローリングや造作家具などにもこだわり、技術の高さで信頼を得ています。また、後進の育成にも熱心に取り組まれています。

産業環境課産業経済係 079-435-0304

消防団の放水訓練を実施しました



▲池の水を吸い上げてポンプ車で放水

播磨町消防団は11月17日の午前中に放水訓練を実施しました。空気が乾燥して火災が発生しやすくなる季節を前に、消防団の訓練と配備しているポンプの動作確認を兼ねての訓練です。午前9時30分ごろから、分団の消防車15台を2隊に分けて放水を行いました。来年度以降は同時期に播磨町総合防災訓練と併せて実施の予定です。

☎ 079-435-0991

播磨町消防団 放水訓練

第55回播磨町文化祭が開催されました！



☎ 079-435-0565

この文化祭は、播磨町の文化活動の発表の場でもあり、多彩な演目が集まっています。少しでも興味のある活動がありましたら、参加してみませんか。気軽にお問い合わせください。

11月9日と10日の2日間、中央公民館で今年55回目となる「播磨町文化祭」が開催されました。9日は、展示の部のみで、いけばな協会による『いけばな展』が開催されました。展示作品の中には小学生の子どもたちが生けた作品もあり、素晴らしい作品でした。10日には、展示の部と演芸の部が開催されました。町内で活動する文化活動団体12団体がステージで日ごろの練習の成果を披露しました。



第55回播磨町文化祭

守主攻従！蓮池・播磨南小学校の児童が少林寺拳法で全国大会第3位に入賞！

☎ 079-435-0356

技と心を競い合った結果、見事「小学生の部」において、松本宗士さん（蓮池小6年）と若林咲希さん（播磨南小5年）が組演武で、全国3位に入賞されました。本当におめでとうございます。

大会出場に先立ち、選手の皆様は町長を表敬訪問し、和やかな雰囲気の中で、練習の成果や大会への意気込みを語りました。また、町長から「指導者、保護者、そして選手達が一丸となって少林寺拳法に真剣に取り組んでいることが伝わってきた。きっと良い結果が残る」と大会に向けて、激励を受けました。

令和6年11月16日から17日にかけて、静岡県で開催された「2024年少林寺拳法全国大会inふじのくに」に、小学生から大人までさまざまな年代の選手たちが出場されました。大会出場に先立ち、選手の皆様は町長を表敬訪問し、和やかな雰囲気の中で、練習の成果や大会への意気込みを語りました。また、町長から「指導者、保護者、そして選手達が一丸となって少林寺拳法に真剣に取り組んでいることが伝わってきた。きっと良い結果が残る」と大会に向けて、激励を受けました。



スポーツクラブ21三木東所属で播磨町在住の選手たちが、少林寺拳法で全国大会に出場しました

企業版ふるさと納税を活用し、子育て施策を推進してまいります



企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)について

ハリマ防災株式会社（本社所在地：明石市）様から、昨年に引き続き企業版ふるさと納税として10万円のご寄附をいただきました。ご支援に感謝の意を表するため、感謝状を贈呈しました。この度の寄附金は「結婚・出産・子育ての希望をかなえる環境を創る事業」として、本町の子育て支援センターで使用されるクッションマットの購入に活用させていただきます。

☎ 079-435-0356

ハリマ防災株式会社様から企業版ふるさと納税によるご寄附をいただきました。ご支援に感謝の意を表するため、感謝状を贈呈しました。この度の寄附金は「結婚・出産・子育ての希望をかなえる環境を創る事業」として、本町の子育て支援センターで使用されるクッションマットの購入に活用させていただきます。

まちぐるみで子どもの育ちを みんなで学校ごっこ



▲みんなで学校ごっこ



▲なんでも商店街

☎ 079-435-0303

11月24日、地域の教育力向上事業として「みんなで学校ごっこ」を開催し、中央公民館の各教室では、小学生センセイを含む約50人のセンセイが、21コマの授業をしました。また大ホールでは「播磨町クロニクルゲーム」「なんでも発表会」、屋外では「なんでも商店街」も開催し、大人も子どもも笑顔あふれる楽しい1日となりました。

小学生から地域の人まで、多彩なセンセイが授業を実施

町をよくするために、自分たちにできること



☎ 079-435-0565

播磨小学校の6年生が総合的学習の時間に、「播磨町をより良くするために自分たちに出来ることはないのか」を考える授業を行い、町内の清掃活動をしたいと意見が出ました。うみえーるの海岸沿いでは、缶やペットボトルなど、景観を汚していたゴミを拾い集め、海辺の美化に取り組みました。高架下広場では、草が自分たちの背丈より高く伸びており、道路からの視界を塞いで危なくなっていた所を重点的に削り、たくさん草を引き抜きました。活動を終えて、「自分たちでも町をよくできることが分かった」「町の人と協力すればもっとよい町になりそう」と、多くの気づきがありました。播磨町内の美化活動に協力いただきありがとうございました。